

子育て世代がクリスマス交流

子育て中の親子に歌や体操を
楽しんでもらおうと谷和原公民
館で12月13日、市と富士見ヶ丘
認定こども園の共催によるクリ



会場の様子

スマス会「スマイルクリスマス」
を初開催しました。

この日は、親子で楽しめる歌
や手遊び、谷和原中学校の吹奏
楽部の皆さんによるミニコン

小張小学校が文部科学大臣表彰を受賞

～食育に関する実践研究の取り組みで～

第65回全国学校給食研究協議
大会（山口県山口市）が11月20
日・21日に開催され、小張小学
校（大藤克義校長）が文部科学
大臣表彰（学校給食）を受賞し

サートが企画されました。最後
にサプライズで登場したサンタ
クロースから、バルーンアート
のプレゼントが子どもたち一人
ひとりに手渡され、記念撮影を
行うなど、参加した親子は、ク
リスマスの雰囲気を楽しみまし
た。

ました。

小張小学校は、平成23・24年
度に、県教育委員会から学校給
食推進校の指定を受け「望まし
い食習慣の形成を目指す指導の
在り方」をテーマに、学校給食
を中心に据えた実践研究を継
続・発展させた取り組みを行っ
ており、今回の受賞は、その取り
組みが高く評価されたものです。

手作り貯金箱に笑顔

地域の方や保護者らが手作り
した竹の貯金箱の贈呈式が12月
8日、東小学校（横田守校長）
で行われ、伊丹良亘東栗山区



伊丹さんから貯金箱を受け取る児童たち

長、森田寛民生児童委員をは
じめとした関係者が参加し、全
校児童47人に貯金箱が贈られま
した。この貯金箱は、11月8日
に行われた同校の行事「三世代
交流会」の際にオブジェとして
使用された三本の孟宗竹を、節
ごとに切り出した手作りで「地
域とのつながりを、これからも
大切にしていってもらいたい」
との願いが込められています。

貯金箱を受け取った児童たちは
「こんなに太い竹は見たことが
ない。頑張っていっぱいにした
いたい」と笑顔を見せました。

全国学校給食 研究協議大会山口大会



▶表彰状を手にする大藤校長

大藤校長は「今回の受賞は、県
教育委員会をはじめとして、実践
研究に関わった皆さんのご指導、
ご協力の賜物です。深く感謝して
います」と話してくださいました。

谷和原中の橋本茉依さん、小張小の橋本涼さんが JA共済書道コンクールで受賞

第50回JA共済茨城県小・中
学生書道コンクール（全共連茨
城本部・茨城新聞社ほか主催）



橋本茉依さん



橋本涼さん

で、谷和原中学校の橋本茉依さ
ん（3年）が見事、農林水産大
臣賞（金賞）に輝きました。また、
同コンクールでは茉依さんの妹
で、小張小学校の涼さん（6年）
も銅賞を受賞しており、姉妹で
のダブル受賞となりました。

姉の茉依さんは「一文字一文
字の意味をイメージしながら筆
を走らせている。書道から学ぶ
ことは多く、自分にとって大き
な存在」と話し、妹の涼さんは
「受賞はうれしい。来年はもっ
と上を目指してがんばりたい」
と話してくれました。お二人の
今後の活躍を期待しています。

シルバー人材センター会員の皆さんが ボランティア活動

市シルバー人材センター会員
の皆さんが10月20日・27日の
両日、保健福祉センターと谷和原
公民館の敷地の草刈と剪定作業
を、ボランティアで実施してく
ださいました。シルバー人材セン
ターでは、働く意欲を持った60歳
以上の方が、地域社会とのふれあ
いや生きがいのある毎日を送れる
よう、臨時的・短期的な仕事の提
供を行っています。入会説明会は、

毎月行っていますので、興味のある
方はお問い合わせください。
問 つくばみらい市シルバー人材
センター ☎25・2102



剪定を行う会員の皆さん